

# 外部評価報告書

平成25年3月

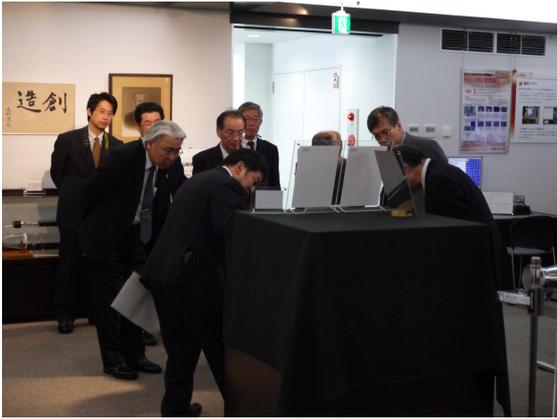
高柳記念未来技術創造館

# 目 次

I	外部評価委員会実施概要	1
II	外部評価委員会記録	2
III	外部評価票まとめ	3

静岡大学高柳記念未来技術創造館外部評価委員会

(平成24年11月8日)



高柳記念未来技術創造館の見学



外部評価委員会の様子

安田外部評価委員長による講評

## I 外部評価委員会実施概要

### 1. 外部評価の目的

学外の有識者に外部評価委員を委嘱し、本館の設置目的、組織構成、これまでの活動状況及び施設・設備について、評価及び将来の提言を受け、本館の諸活動の改善、活性化に役立てるものとする。

### 2. 外部評価の実施方法

- (1) 自己評価報告書、参考資料及び外部評価票を事前に外部評価委員に送付し、事前調査を受ける。
- (2) 外部評価委員会を開催し、組織の概要・自己評価結果の説明、施設・設備等の見学・調査と質疑応答を行う。
- (3) 外部評価委員会から、委員会開催当日に、事前調査及び当日調査の結果に基づき講評を受ける。
- (4) 外部評価委員から、事後に、事前調査及び当日調査の結果に基づき、外部評価票の回答を受ける。
- (5) 外部評価結果を報告書にまとめて公表する。

### 3. 外部評価委員

東北大学特任教授、名古屋大学名誉教授（委員長）	安田 幸夫
豊橋技術科学大学 副学長	石田 誠
東北大学電気通信研究所 所長	中沢 正隆
浜松ホトニクス株式会社 中央研究所長	原 勉
NHK放送技術研究所 所長	藤沢 秀一

## Ⅱ 外部評価委員会記録（※電子工学研究所の外部評価委員会と合同開催）

1. 日 時 平成24年11月8日（木） 10:00～17:00

2. 場 所 電子工学研究所及び高柳記念未来技術創造館

3. 出席者

外部評価委員

東北大学特任教授、名古屋大学名誉教授（委員長）	安 田 幸 夫
豊橋技術科学大学 副学長	石 田 誠
東北大学電気通信研究所 所長	中 沢 正 隆
浜松ホトニクス株式会社 中央研究所長	原 勉
NHK放送技術研究所 所長	藤 沢 秀 一

静岡大学

高柳記念未来技術創造館長／工学部長	東 郷 敬一郎
高柳記念未来技術創造館管理運営委員会委員 ／電子工学研究所 准教授	青 木 徹
高柳記念未来技術創造館運営協力者 ／電子工学研究所 特任教授	中 西 洋一郎

4. スケジュール

10:00～12:00	電子工学研究所概要説明及び研究紹介
12:00～13:00	休憩
13:00～13:40	高柳記念未来技術創造館 施設・設備等の見学・調査 東郷工学部長（館長）、青木准教授、中西特任教授
13:50～14:50	電子工学研究所研究室見学
14:50～16:30	外部評価委員のみの委員会
16:30～17:00	講評

5. 配布資料

1. 自己評価報告書
2. 高柳記念未来技術創造館リーフレット

### Ⅲ 外部評価票まとめ

外部評価委員（A～Eの5名、順不同）より、自己評価報告書に基づく事前の検討、大学での説明・施設見学を含む外部評価委員会を経て提出いただいた外部評価票における評価点及び評価コメントをまとめて以下に示す。

各基準の評価は1～4段階で次のとおりである。

- 4：十分に達している。大いに期待できる水準である。
- 3：概ね達成している。概ね適切・良好である。
- 2：改善が必要である。
- 1：抜本的な改善が必要である。

#### 【基準1】組織の目的について

組織の目的（使命、活動を行うに当たっての基本的な方針、達成しようとしている基本的な成果等）が明確に定められており、その内容が、学校教育法に規定された、大学一般に求められる目的に適合しているでしょうか。

#### 【基準2】組織構成について

基本的な組織構成が、目的に照らして適切なものであり、活動を展開する上で必要な運営体制が適切に整備され、機能しているでしょうか。

#### 【基準3】教員及び支援者等について

専任教員を配置していないため該当なし。

#### 【基準4】活動の状況と成果について

組織の目的・基本の方針に照らして、組織としての活動が活発に行われ、成果が上がっているでしょうか。

#### 【基準5】施設・設備について

組織の目的に対応した施設・設備が整備され、有効に活用されているでしょうか。

#### 【基準6】内部質保証システムについて

活動状況について点検・評価し、その結果に基づいて活動の質の改善・向上を図るための体制が整備され、機能しているでしょうか。

【基準7】管理運営について

組織の目的を達成するために必要な管理運営体制及び事務組織が整備され、機能しているでしょうか。

また、管理運営に関する方針が明確に定められ、それらに基づく規定が整備され、各構成員の責務と権限が明確に示されているでしょうか。

【基準8】情報等の公表について

活動情報が、適切に公表されることにより、説明責任が果たされているといえるでしょうか。

【外部評価票における評価点のまとめ】

評価項目	外部評価委員					平均 評価点
	A	B	C	D	E	
基準1：組織の目的について	4	4	4	4	4	4.0
基準2：組織構成について	4	4	4	4	3	3.8
基準4：活動の状況と成果について	4	4	3	4	3	3.6
基準5：施設・設備について	4	4	3	4	4	3.8
基準6：内部質保証システムについて	4	4	3	3	3	3.4
基準7：管理運営について	4	4	4	3	3	3.4
基準8：情報等の公表について	4	4	4	4	4	4.0

【外部評価票における評価コメントのまとめ】

A委員：若者に対して、科学に興味を持つ施設が日本には少ない。この施設が、小中学生、高校生の教育に有効に生かされることを期待する。施設をみて有効に生かされていると判断する。

B委員：大変良く整備・運用されています。

C委員：静岡大学の特徴を示す重要な組織・建物であり、今後組織の拡大・研究所との連携を念頭に運営して頂きたい。

E委員：子供達の科学離れが言われている中で、こうした設備の有効活用が求められると思います。